

米国アカデミー賞公認 アジア最大級の国際短編映画祭 ショートショート フィルムフェスティバル & アジア

観光ビデオを通じたシティプロモーション 第三回 観光映像大賞に向け一般公募スタート

米国アカデミー賞公認、アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア (SSFF & ASIA)」は、第三回 観光映像大賞に向けた作品募集を2013年8月1日(木)より開始致しました。

対象となる作品は、全国各地に存在する観光映像(観光ビデオ、プロモーション映像など)です。エントリーされたすべての作品は、特設サイトで視聴することができ、その他にも、イベントでの上映企画など日本の魅力を国内外に発信していく活動を年間を通し行っていきます。大賞作品の発表は、2014年6月に行われるSSFF & ASIAにて行われる予定です。

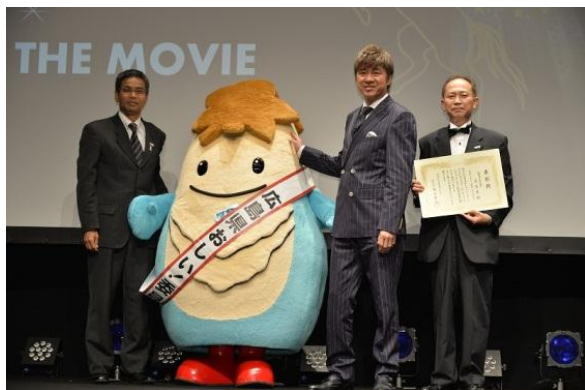
■映像を通してシティプロモーションを！

“作ったけど上手く活用できていない”と今まで眠っていた観光ビデオやCM、そして最新の力作まで、“映像”を使ったシティプロモーションのお手伝いをします。ジャンル、制作年は問いません。観光地を巡るドキュメンタリーから、ご当地グルメを紹介した番組、ご当地名物企業のCM、観光地をロケーションに活用したショートフィルム作品等々、過去に制作された映像でも観光資源を喚起することができます。アナタの街の観光大使になったつもりで作品を応募してみませんか？

■大賞に選ばれた作品は国際映画祭のオープニングセレモニーでの表彰が

第二回「観光映像大賞」では、全国各地から様々なジャンルの277作品の応募が集まりました。2013年5月30日(木)に実施したオープニングセレモニーでは、有吉弘行氏主演の『おいしい！ 広島県 THE MOVIE』(広島県)が第二回「観光映像大賞(観光庁長官賞)」に、また、特別賞として、みうらじゅん氏、安齋 肇氏からなるユニット「勝手に観光協会」が選出され、ゲスト登壇のもと賞の授与が行われました。(2014年度も映画祭内で授賞式が行われる予定です)

ショートショートフィルムフェスティバル & アジア 2013オープニングセレモニーの様



(左から)プレゼンターの観光庁観光地域振興部観光資源課長 新垣慶太氏、西城秀樹氏、広島県のゆるキャラブンカッキー、広島県商工労働局観光課長 岡崎泰充氏



(左から)みうらじゅん氏、プレゼンターのくまモン、安齋肇氏

<メディアからのお問い合わせ先>

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア事務局
PR担当: 高橋、川村
TEL:03-5474-8844/FAX:03-5474-8202
E-mail: press@shortshorts.org

<観光映像大賞参加に関するお問い合わせ>

観光映像課 担当: 磯山、菊地
TEL:03-5474-8844/FAX:03-5474-8202
E-mail: kanko@shortshorts.org

< 第三回 観光映像大賞 概要 >

- 主催: ショートショート実行委員会 観光映像課
- 後援: 国土交通省観光庁(予定)
- 応募期間: 2013年8月1日(木)~2014年2月28日(金)
- 参加費: 無料
- 受賞発表: 2014年6月(未定)
- 対象作品: 各都道府県で制作されている観光プロモーション映像・ビデオで、“観光振興”という観点で創造性、振興性、話題性を含んだ作品。CM的な要素を含みながら、見た人にインパクトを与え、心打つ作品。日本全国47都道府県で制作された作品はもちろんの事、各地域の自治体、団体(全国旅館組合など)、企業(旅行会社、代理店など)、個人が制作・保有している作品やプロジェクトも対象となります。**ただし、作品に関わる音楽等の使用に関して、ウェブ上での配信、イベント上映など権利上クリアにされている作品に限ります。**
- 作品の長さ: 60分以内(エンドクレジット含む)
- 制作年: 不問
- 特設サイト: http://www.shortshorts.org/kankou_taishou/
- 応募方法:
 - 1) 観光映像大賞オフィシャルHP上の応募フォームより、作品をエントリーしてください。
 - 2) 下記のどちらかの方法で作品をご提出ください。
 - ・視聴できるサイトのURL(YouTube含む)
 - ・QuickTimeなどの映像データ(CD-R収録の場合は郵送、ファイル転送サービスを利用したの送付は kanko@shortshorts.org まで)

郵送でのご応募の場合は、下記まで応募フォームと共にお送りください。(ファイル転送での応募除く)

〒151-0051

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-12-8 SSUビル4F

ショートショートフィルムフェスティバル & アジア 2014 観光映像大賞 観光映像課

Tel: 03-5474-8844

< 第二回 観光映像大賞 受賞作品 >



『おいしい! 広島県 THE MOVIE』(第二回観光映像大賞)

広島県の観光キャンペーンのプロモーションビデオとして制作。広島県には、魅力ある豊富な観光資源を有しているのに、全国にあまり知られていないことが、実に「おいしい!」ことであり、まず広島県に注目してもらうために、広島県観光大使である有吉弘行さん、秘書として杉原杏璃さん、その他、広島県にゆかりのある著名人の方々、地域の方々、県庁職員総勢約650名の出演者とスタッフが参加し、生産量日本一の広島レモンや牡蠣、おいしい三原タコなど、「おいしい!」ではなく「おいしい!」広島の魅力をも、オリジナルソングに乗せてPRした。オフィシャルHP: <http://oc-h.jp/movie/>



『勝手に観光協会』(特別賞)

みうらじゅん & 安齋肇により1997年結成。頼まれもしないのに、勝手に各地を視察し、勝手に観光ポスターを制作し、勝手にご当地マスコットを考案し、勝手にご当地ソングを作詞・作曲・旅館録音(リョカ録)し続けている大きなお世話ユニット。2004年より9年かけて40の都道府県を対象として活動した。オフィシャルHP: <http://www.discberry.com/kanko/index.html>

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア(SSFF & ASIA)とは

SSFF & ASIAは、新しい映像ジャンルとして「ショートフィルム」を日本に紹介するため、米国俳優協会(SAG)の会員でもある俳優の別所哲也が創立者となり、1999年に「アメリカン・ショートショート フィルムフェスティバル」として東京・原宿で誕生しました。初年度は映画『スターウォーズ』で有名なジョージ・ルーカス監督の学生時代のショートフィルムを6作品上映し、その後も毎年応援を頂いています。また、初年度開催日である6月4日は、「ショートフィルムの日」に制定されています。(日本記念日協会認定)

2001年には、「ショートショート フィルムフェスティバル(SSFF)」と名称を改め、2004年には米国アカデミー賞公認映画祭として認定されました。また、同年には前・東京都知事の石原慎太郎氏の発案により、アジア発の新しい映像文化の発信、新進若手映像作家の育成目的からショートショート フィルムフェスティバル アジア(SSFF ASIA)を立ちあげ、現在はSSFFとSSFF ASIAという2つの映画祭が、「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア(SSFF & ASIA)」として同時開催されており、アジア最大級の国際短編映画祭と成長しています。